



(参考仮訳)

プレスリリース No. 08/236
即時発表用
2008年10月8日

国際通貨基金 (IMF)
米国ワシントン

IMF、世界経済の大幅な減速を予想、 回復に向けた強固で協調的な政策を求める

国際通貨基金 (IMF) は本日、世界経済が1930年以降で最も深刻な成熟市場における金融ショックに直面し、大幅な減速局面にさしかかっているとの見解を示した。また、最悪の状況に陥るのを阻むべく各国が強固で協調的な政策を実施するよう求めた。IMFは最新の「世界経済見通し (WEO)」で、世界経済の成長率は2008年後半に大幅減速し、2009年後半から緩やかに回復し始めると予測した。先進国の成長率は少なくとも2009年半ばまではゼロに近く、新興国や発展途上国の成長率も最近のトレンドを下回る水準に鈍化するとみられる。また「世界経済見通し」では2009年の世界経済成長率を3.0パーセント前後と予測している。

オリビエ・ブランシャールIMF経済顧問兼調査局長は「世界経済は、原油・一次産品価格の高騰と、金融危機の拡大という二つの非常に大きなショックに見舞われ、大幅な減速局面に入った」と述べた。「金融危機は明らかに深刻化し、実体経済への影響を完全に免れる国はまずないであろう。もはや減速を回避することはできないが、強固で協調的な政策によって状況の一段の悪化を阻止することはできる。多くの国では、すでに危機解決に向けた計画が実行に移されている。」

ブランシャール局長によると、状況の改善に向けた施策は金融部門に対する政策とマクロ経済政策の両方を含むもので、「依然として不透明な状況が続いているが、これらの施策が危機の拡大を抑制し、市場への信頼を回復させると期待している」という。「市場への信頼が回復することで、徐々にではあっても信用も回復していくはずである」と述べた。

同氏は、短期的には、流動性の供給や資産の買取、資本注入などの金融システムに関わる対策が金融市場の安定と信頼回復の鍵となる一方、多くの国では金融政策と財政政策の実施が需要減退の影響を和らげ、金融部門と実体経済との間のマイナスのフィードバックを解消すること

につながるだろう、と述べた。また「こうした政策が実行されれば、2009年には景気回復が始まり、2010年にはこれに弾みがつくことも期待できる」と指摘した。

「世界経済見通し」は、世界経済の成長率が2007年の前年比5.0パーセントから2008年には同3.9パーセントに大幅減速し、2009年も3.0パーセントと減速が続くと予測している（2008－2009年見通しについてはAnnex参照）。ブランシェール局長は「先進国・地域は景気後退に近い状況で、2009年に予測される回復も過去の例と比べても例外的に緩やかなものとなろう」と述べた。

「世界経済見通し」によると、米国経済は、第2四半期が比較的堅調だったものの、その後は財政出動による景気下支え効果が減退し、米国の信用危機の影響も深刻化したことから減速に転じた。米国の成長率は、2007年の前年比2.0パーセントに対し、2008年が同1.6パーセント、2009年は同0.1パーセントを記録するものとみられる。住宅市況が好転し、原油価格がさらに落ち着けば、2009年のうちに回復に向けた基盤ができるだろうが、信用逼迫が内需の重しになり続けるため、その回復過程は過去の景気循環に比べてかなり緩やかなものになると予想される。

その他の先進国・地域の大半に関しても、景気は著しく停滞もしくは後退した後、2009年に控えめな回復を示すにすぎないとみられる。「世界経済見通し」によると、先進国・地域全体の成長率は2007年の前年比2.6パーセントから2008年は同1.5パーセント、さらに2009年は同0.5パーセントに減速すると予想される。

新興および途上国・地域の経済成長も減速が続き、成長率は2007年の前年比8.0パーセントに対して、2008年後半はトレンドをやや下回る前年比6.9パーセントに低下するとみられる。2009年の成長率はさらに減速し、前年比6.1パーセントと予測される。

先進国・地域のインフレ率は、景気の一段の悪化と一次産品価格の安定により抑制され、2009年末までに2パーセントを下回る可能性がある。新興および途上国・地域では、インフレ率は2008年末で約8パーセントにとどまった後、2009年には約6.5パーセントまで低下すると見込まれる。

ブランシェール局長は「世界中の政策担当者は、経済成長の鈍化とインフレ加速という時期にあって経済を立て直しながら、金融の安定化を図るという難しい責務に直面している」と述べた。また市場や金融機関はより健全な基盤の上に置かれるべきであり、また一次産品市場における需給の変化への対応が改善されるべきであると指摘した。

Overview of the World Economic Outlook Projections

(Percent change, unless otherwise noted)

	Year over Year				Q4 over Q4				
	2006	2007	Projections		Difference from July 2008 WEO Projections		Estimates 2007	Projections	
			2008	2009	2008	2009		2008	2009
World output¹	5.1	5.0	3.9	3.0	-0.2	-0.9	4.8	2.8	3.2
Advanced economies	3.0	2.6	1.5	0.5	-0.2	-0.9	2.6	0.7	1.0
United States	2.8	2.0	1.6	0.1	0.3	-0.7	2.3	0.8	0.4
Euro area	2.8	2.6	1.3	0.2	-0.4	-1.0	2.1	0.4	0.6
Germany	3.0	2.5	1.8	--	-0.2	-1.0	1.7	0.7	0.6
France	2.2	2.2	0.8	0.2	-0.8	-1.2	2.2	-0.1	0.8
Italy	1.8	1.5	-0.1	-0.2	-0.6	-0.7	0.1	-0.1	0.2
Spain	3.9	3.7	1.4	-0.2	-0.4	-1.4	3.2	0.1	0.1
Japan	2.4	2.1	0.7	0.5	-0.8	-1.0	1.4	0.2	0.9
United Kingdom	2.8	3.0	1.0	-0.1	-0.8	-1.8	2.9	-0.3	0.7
Canada	3.1	2.7	0.7	1.2	-0.3	-0.7	2.8	0.3	1.7
Other advanced economies	4.5	4.7	3.1	2.5	-0.2	-0.8	5.0	2.0	3.7
Newly industrialized Asian economies	5.6	5.6	4.0	3.2	-0.2	-1.1	6.1	2.6	5.4
Emerging and developing economies ²	7.9	8.0	6.9	6.1	--	-0.6	8.5	6.1	6.5
Africa	6.1	6.3	5.9	6.0	-0.5	-0.4
Sub-Sahara	6.6	6.9	6.1	6.3	-0.5	-0.5
Central and eastern Europe	6.7	5.7	4.5	3.4	-0.1	-1.1
Commonwealth of Independent States	8.2	8.6	7.2	5.7	-0.6	-1.5
Russia	7.4	8.1	7.0	5.5	-0.7	-1.8	9.5	5.9	5.8
Excluding Russia	10.2	9.8	7.6	6.2	-0.2	-0.8
Developing Asia	9.9	10.0	8.4	7.7	--	-0.7
China	11.6	11.9	9.7	9.3	--	-0.5	11.3	9.2	9.4
India	9.8	9.3	7.9	6.9	-0.1	-1.1	8.9	7.2	6.9
ASEAN-5	5.7	6.3	5.5	4.9	-0.1	-1.0	6.6	4.7	5.7
Middle East	5.7	5.9	6.4	5.9	0.2	-0.1
Western Hemisphere	5.5	5.6	4.6	3.2	0.1	-0.4
Brazil	3.8	5.4	5.2	3.5	0.3	-0.5	6.2	3.9	3.7
Mexico	4.9	3.2	2.1	1.8	-0.3	-0.6	4.2	0.9	2.4
<i>Memorandum</i>									
European Union	3.3	3.1	1.7	0.6	-0.4	-1.1
World growth based on market exchange rates	3.9	3.7	2.7	1.9	-0.2	-0.8
World trade volume (goods and services)	9.3	7.2	4.9	4.1	-1.2	-1.9
Imports									
Advanced economies	7.5	4.5	1.9	1.1	-1.6	-2.3
Emerging and developing economies	14.7	14.2	11.7	10.5	-0.7	-1.1
Exports									
Advanced economies	8.4	5.9	4.3	2.5	-0.7	-1.8
Emerging and developing economies	11.0	9.5	6.3	7.4	-2.0	-1.7
Commodity prices (U.S. dollars)									
Oil ³	20.5	10.7	50.8	-6.3	-13.0	-13.6
Nonfuel (average based on world commodity export weights)	23.2	14.1	13.3	-6.2	-1.3	-1.0
Consumer prices									
Advanced economies	2.4	2.2	3.6	2.0	0.2	-0.3	3.0	3.3	1.7
Emerging and developing economies ²	5.4	6.4	9.4	7.8	0.3	0.4	6.7	7.9	6.2
London interbank offered rate (percent)⁴									
On U.S. dollar deposits	5.3	5.3	3.2	3.1	0.4	-0.5
On euro deposits	3.1	4.3	4.8	4.2	-0.2	-1.1
On Japanese yen deposits	0.4	0.9	1.0	1.2	-0.1	-0.3

Note: Real effective exchange rates are assumed to remain constant at the levels prevailing during August 18–September 15, 2008.

¹The quarterly estimates and projections account for 90 percent of the world PPP weights.

²The quarterly estimates and projections account for approximately 76 percent of the emerging and developing economies.

³Simple average of prices of U.K. Brent, Dubai, and West Texas Intermediate crude oil. The average price of oil in U.S. dollars a barrel was \$71.13 in 2007; the assumed price based on future markets is \$107.25 in 2008 and \$100.50 in 2009.

⁴Six-month rate for the United States and Japan. Three-month rate for the euro area.